



# いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：大久保健蔵 幹事：八幡 恭朗 発行：会報・広報委員会

第 3072 例会 (9号) 2017 年 9 月 7 日 (木) 曇

## 雑誌委員会担当卓話 SPEECH

### 松村病院のあゆみ



公益財団法人磐城済世会理事長  
松村 耕三 会員

私は39歳の時にロータリークラブに入会しました。今は69歳なので30年間、活動してきました。ただ、これまで自分の病院の話はしたことがなかったので、この機会にお話いたします。戊辰戦争から来年で150年になります。幕末に平藩主だった安藤信正公は再来年で生誕200年、私どもの松村病院は来年で創立135周年です。その頃の歴史と病院の設立の経緯を振り返ります。

幕府の中樞で老中を務めていた信正公は坂下門外の変で水戸藩士らに襲われ、背骨に達する刀傷を負いました。幕府の奥医師・戸塚静海が縫合手術を施します。戸塚は長崎でシーボルトから西洋医学を学び、見事な腕でした。立ち会ったのが平藩医の松村家の4代目・松村有輔(ゆうほ)。漢方医だったのですが、西洋医学の素晴らしさを知り、志しました。

戊辰戦争で明治政府側の西軍は前線に病院を置きました。品川沖から平潟港に上陸した西軍の奥羽出張病院の院長が関寛齋です。関は長崎でシーボルトの次にコンテという医師から指導を受けた名医です。平潟に到着までの間、兵士に腸チフスが流行し、上陸して手当しました。その際、地域の漢方医を集めて衛生思想の啓発、西洋医術の教育を行いました。さらに、戦傷者には敵・味方の区別なく病院で治療する、赤十字精神を最初に実行した人です。明治維新後、平藩医学校と平藩仮病院が関の精神を受けて創設されました。私の父・亨はよく言っていました。「戦争は破壊を伴うが、この時、医療が正しく再構築された大事な時期になった」。

明治政府は終戦後、民生安定のためと廃藩置県の前に、藩ごとに医学校と病院を創らせました。平藩も医学校兼仮病院を設けます。戦争時に平藩医だった松村有輔は野戦病院で治療に当たりましたが、落

城を受けて切腹し、戦死者に数えられました。当時、江戸の下屋敷にいた息子は数え年15歳。5代目の高知(こうち)は平の町医者の下で即席の医師となり、藩医に召し抱えられました。さらに藩の医学校で西洋医学を学んで、後に松村病院の創始者となります。

平藩がなくなると明治5年に磐前県病院が今のレンガ通りの辺りに開院しました。この地方で初めての病院です。その後、福島県平病院になり、明治15年に財政難のため廃止されます。松村高知も勤務した磐前県病院の初代院長は山田忠夫先生で、実は森雄治会員の曾祖父に当たります。私が平RC会長を努めた時、森さんが幹事を、森さんが会長の時、私が幹事を務めたのも既に長い縁があったのです。

福島県平病院が廃止されると、西洋医学で当たり前の入院して治療する施設がなくなるため、明治16年10月に松村高知が私財を投じて「長春館病院」を創設します。これが松村病院の前身です。しかし明治期に2度、平の大火で病院が焼失してしまいます。何とか立ち直り、大正14年4月に平二丁目にあった松村病院の様子がこの写真です。写っている祖父・6代目の鐵郎は消化器系の病院で学び平に戻って来ました。診療に当たると貧血の患者が多いと感じる。実は常磐炭鉱で坑夫の衛生状態が悪く、十二指腸虫に感染していたのを突き止め、治療と駆除に尽くしました。これが病院の名を高めました。父の亨は、元々医者になるつもりはなく、小説家を志して早稲田の坪内逍遙先生の下に行きます。しかし、家族に反対され、岩手医専へ入り直しました。医者になってからは熱心に励み、特に名古屋の帝国大で脳外科の権威・斎藤眞先生の指導を受けます。そして福島県で最初の開頭手術をしたのが父です。私が脳外科、脳神経外科を専門に選んだのは、そういう点もあります。

昭和29年に財団法人磐城済世会を設立します。昭和47年に現在の場所で松村総合病院を新築移転しました。何とか震災にも耐えましたが、そろそろ対処しないと考えています。

昭和52年には常陸宮様が私どもの病院の患者を見舞うということで訪問されました。錦鯉を飼っていた父が錦鯉の病気の治療について米国で発表したことも知り、会ってみたいと思われたのも理由にある



ロータリー：  
変化をもたらす

2017~2018年度  
国際ロータリーのテーマ

## 「ロータリー：変化をもたらす」

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

# 「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

ようです。

先ほど平の大火で2度、焼失したことを紹介しましたが、実は第二次世界大戦で空襲にあった時も病院は焼失しました。平成23年の東日本大震災では建てたばかりの舞子浜病院が被災しましたが、職員一丸となって医療を継続しました。

松村家の理念、それは地域に必要なとされる病院として、持てる全力を投入することです。今後も忘れずに心掛けてまいります。

## 司会：八幡幹事

〔点鐘・国歌斉唱・ロータリーソング（我等の生業）・ロータリーの目的（黒須幸雄会員）・四つのテスト（河口利夫会員）〕



黒須幸雄会員



河口利夫会員

### ★ 誕生祝



常葉 修一さん  
(9月20日)

ハッピーバースデーソング斉唱

## ◆会長挨拶ならびに報告



初めに鈴木賢司さん、退院おめでとうございます。無事に帰還されました。のちほど新入会員卓話の日程を調整いたします。

9月に入って気候が落ち着いて来るのかなと思いましたが、西日本は猛暑が、東日本は低温が続いています。日本の美しい気候がどうなるのかと少し不安な気持ちになります。

不安といえば、私たちにとって北朝鮮の問題が一番気になるところです。先ごろはJアラートに驚かされ、さらに水爆実験が行われるなど、心配が募る日々です。私などは少し水の備蓄が必要だと考え、冷蔵庫に貯め込んで余計な出費になっています。

明るい話に戻しますと、サッカー日本代表のワールドカップへの6回連続出場が決まりました。オーストラリアに勝って、その後のサウジアラビアに負けてしまいましたが、早く決めておいて良かったと思います。さらにスポーツの話題では、東京オリ

ピックに向け、各競技で強化が進んでいます。水泳やレスリングなどで新しい選手が好成績を上げているのを頼もしく感じています。

## ◆幹事報告

- いわき経済同友会より会報が届きました。
- いわき市国際交流協会より「ワールドアイ」が届きました。
- 一般財団法人比国育英会より「バギオだより」が届きました。
- 9月ロータリーレート＝1ドル109円

## 委員会報告

### ◆出席委員会（高橋康二委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メークアップ数
9月7日	52名	25名	—

### ◆ロータリー財団委員会（代理・三瓶和秀会員）

大久保健蔵さん、飯野光世さん、三瓶和秀さん、  
以上3件

### ◆米山記念奨学会委員会（三瓶和秀委員長）

大久保健蔵さん、飯野光世さん、三瓶和秀さん、  
山崎洋次さん  
以上4件

### ◆スマイルボックス委員会（安武誠司委員長）

♥大久保健蔵さん（松村先生卓話よろしくお願いたします）♥八幡恭朗さん（松村先生卓話よろしくお願いたします）♥常葉修一さん（誕生祝、ありがとうございます）♥竹内和洋さん（本日は、所用あるため早めに退席させていただきます）♥黒須幸雄さん（松村さん卓話ありがとうございます）♥飯野光世さん（松村先生、卓話楽しみにしてます）♥高橋康二さん（松村さん卓話よろしくお願いたします）♥阿部弘行さん（松村先生の卓話楽しみにしてます）♥関口武司さん（松村さん卓話宜しくお願いたします）♥浅倉哲也さん（松村先生の卓話を楽しみにしています）♥山崎洋次さん（松村さん、卓話よろしくお願いたします）♥山崎慶一さん（松村先生の卓話楽しみにしています）♥三瓶和秀さん（松村先生卓話よろしくお願いたします）  
以上13件

★本日の例会案内 9月14日(木) 12:30～

外部講師卓話

いわき中央警察署刑事二課長 多勢裕一郎様

お食事メニュー＝チキンソテー粒マスタードソース

★次回の例会案内 9月21日(木) 18:30～

観月例会「雅楽の夕べ」

(会場：飯野八幡宮・八幡会館)